

第3回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立茨木工科高等学校
校長名	杉山 裕二

開催日時	令和 5年 2月 22日(水) 15:30～16:45
開催場所	大阪府立茨木工科高等学校 会議室
出席者(委員)	本津茂樹(近畿大学名誉教授) 野村明仁(茨木市西中学校長) 諏訪年信(茨陵会理事) 桃井陽子(茨木工科高校PTA会長) 中藺ひとみ(茨木工科高校元PTA会長)
出席者(学校)	杉山裕二 植木邦博 三好賢治 橋爪勇一郎 村瀬径介 岡和憲 川地良明 堀田隆志 浦部裕之
傍聴者	藤本瀬奈(書記・文責)
協議資料	令和4年度 大阪府立茨木工科高等学校(全日制の課程) 第3回学校運営協議会資料
備考	

議題等(次第順)	
(1) 令和4年度 学校評価・令和5年度 学校経営計画 (杉山) (2) 令和4年度 学校教育自己診断について (橋爪) (3) 令和4年度 生活指導について (杉山) (4) 令和4年度 進路指導部報告 (川地) (5) 各系より ① 機械系 (堀田) ② 電気系 (浦部) ③ 環境化学システム系 (杉山) ④ 工学系 (橋爪) (6) 令和4年度 資格取得状況 (村瀬) (7) 教職員人権研修 (杉山) (8) 創立60周年記念事業総括 (堀田) (9) 質疑及び意見交換	
① (質疑) (2)学校教育自己診断のアンケートについて、何が要因で前年度よりも上昇したのかを検証すべきではないか。	(応答) 肯定解答の上昇は、教員が時間をかけて丁寧に指導していることに起因している。また、本校はICT化が中学校よりも進んでいないが、適切に活用していることが「わかりやすく楽しい授業」作りへとつながっている。
② (質疑) 総合募集に在籍していて、途中から「大学に行きたい」といった生徒に対して放課後の授業や大学進学専科への転科などのサポート等はできるのだろうか。生徒は、中学校の時点で大学で何をしたいのかがはっきりしない。3つの工科高校で苦勞しているのが見受けられる。	(応答) 工学系は、7限の授業や長期休暇中の講習を行っている。総合募集の生徒も参加を希望したら参加できるような取組みをしたい。
③ (質疑) 生徒の中途退学率(中途退学数)は減少しているのか。近年は出席すべき日数がコロナによって減少しているが、前今年度は元に戻りつつあり、遅刻数増加に繋がったのではないか。	(応答) 中途退学率(中途退学数)は減少している。
④ (質疑) 溶接等が怖くて資格を取得しないという生徒に対して、資格取得に向けた授業はどう扱っているのか。	(応答) 選択授業にしていおり、希望しない生徒に対して強制的に選択をさせないようにしているが、資格がとれるように推奨をしている。毎年5名程度受講しない。
⑤ (質疑) 創立60周年記念事業の予算報告はどのようにするのか。	(応答) 同窓会からは同窓会に対して報告、PTAからはPTAに対して報告する。各方面にそれぞれ報告する。

次の会議日程	
日時	未定
会場	未定